

広 報 誌  
東深井校区自治連合会

# 東深井だより

発行責任者 自治連合会  
会長 金澤 正巳

## 令和七年度 年頭のご挨拶



東深井校区自治連合会 会長 金澤 正巳

新年明けましておめでとうございます。地域の皆様には、旧年中も多大なるご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。本年も引き続き、どうぞよろしくお願い申し上げます。



さて、2025年の干支は「巳年」。蛇は脱皮を繰り返しながら成長し、新たな命を育んでいくことから、巳年は「変化を恐れずに、新たな挑戦をし続ける年」と言われています。

私たちの地域もまた、変化の中で成長し続けることをめざして、今年も地域一丸となり、これまで以上に活気に満ちた町づくりをめざして、より良い未来を切り拓いていきたいと考えております。

昨年、特に世界中の注目を集めた出来事の一つに、大谷翔平選手の活躍がありました。大谷選手は、2024年シーズンにおいて2年連続で3回目のMVPに輝き、その才能を世界に証明しました。彼の活躍は、単にスポーツの枠を超えて、夢を持つすべての人たちに勇気と希望を与えることとなっています。私たちも、その精神を見習いながら、地域社会の発展にも尽力していきたいと思っています。

また、2024年1月1日に発生した能登半島地震は、私たちに災害への備えの重要性を再認識させてくれました。強い揺れが多くの人々に影響を及ぼし、特に生活基盤が崩れる地域が多く見られました。地震後、現地では様々な困難があり、被災された皆様が十分な支援を受けるまで時間がかかる場面もありました。このような状況を踏まえ、私たちは今後、災害時における支援体制の強化や、いざという時の備えの重要性を再認識していく必要があります。また、地域として、迅速かつ効率的な対応ができる体制づくりに努めていかなければなりません。

自治連合会としては、引き続き住民の皆様が安全で安心して暮らせる環境づくりのため、地域の連携を強化し、年齢や立場を問わず、すべての方々が支え合える社会を築いていきたいと考えています。今年も多くのチャレンジが待ち受けていることと思いますが、一つ一つ着実に乗り越えていくために、私たち一人ひとりの力を合わせていきましょう。皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

## 連携の大切さを学ぶ！

畑山町自治会



昨今、児童・生徒が犠牲になる事件が全国的に多発している中、11月27日午前8時頃校区内で酒に酔っぱらった大人が、登校中の男児に「一緒に遊ぼう」と声をかけ、抱きかかえて連れ去った事件がありました。

その登校中の女児2人が、いち早く見守り活動をしていた男性に知らせ、警察に通報し、事なきを得ました。（後に犯人は逮捕されました。）

この事件を踏まえて、12月15日に畑山町自治会では児童の保護者や各種団体等の方々の会合を持ち、現場にいた児童から事件の経過等を聞きました。また、その第一報を知らせてくれた女児2名には自治会（子ども会）より感謝状を贈りました。この会合に出席された各自治会長から助言を頂きました。

また、中堺警察署より「子ども達が被害に遭わないための防犯対策等について」指導を頂きました。その後、保護者はグループに別れて、子ども達が今後安全で安心して登校できるためにはどのような体制をとるべきかを討議しました。

令和6年度 「秋祭り」 無事終える！



第50回堺市民オリンピック記念大会

半世紀前、1975年(昭和50年)、「市民総スポーツ・総健康」を合言葉に第1回大会が開催されました。当時はソフトボール、バレーボール、陸上競技、卓球の4種目に熱戦が繰り広げられ、堺市民オリンピックの第一歩を踏み出しました。



令和6年10月14日秋晴れの中、第50回目の記念すべき市民オリンピック大会が開催されました。東深井校区代表の選手団も「ソフトボール・卓球・陸上競技・グラウンドゴルフ」に出場して健闘しました。特に、「ソフトボールの部では準優勝・卓球の部は3位入賞」しました。



開会式



東深井選手団



小学生男子 100m



ソフトボールチーム



卓球チーム

自転車運転の道路交通法が改正！

令和6年11月から自転車運転中にスマートフォン等を使用する「ながら運転」・「ながらスマホ」の罰則が強化され、また、「自転車の酒気帯び運転」が新たに罰則の対象になりました。 自転車での「ながら」運転は交通事故のもと！

## 令和6年度 東深井校区防災訓練を実施

校区防災委員会

地域防災計画3年目を迎えて、校区全体の防災意識の高まりにより、地域住民が助け合う（共助）ことにより、災害に備えて地域の繋がりが広がり、かつ安心安全に暮らせる地域づくりをめざしています。今年度は、11月10日に3項目の訓練を実施しました。

### 1. 初動安否確認と集約連携訓練 午前9時

地震発生のアナウンス、各自治会より一斉の緊急放送。自治会会員の安否の確認「各家庭の玄関前に黄色いタオルを表示」。各班長が安否確認のうえ自治会長に報告し集計。災害対策本部（東深井小学校内）に無線で連絡する。

### 2. 避難誘導訓練 午前9時30分

各町の避難誘導係を中心に指定避難所（東深井小学校）へ誘導。避難者の受付後、要支援者を配慮し、特別避難場所への誘導。一般者は体育館へ誘導する。

### 3. 避難所全体把握 午前10時

今回の防災訓練の趣旨説明のあと、4班に分かれ、①備蓄倉庫の備蓄品の確認。②体育館内の区割り(簡易ベッド設営)。③運動場にて、マイカーでの避難(車中泊を想定)。④要支援者等(発熱者、負傷者、障害者、乳児連れペット連れ)の特別避難場所(教室)説明、ケアが必要な方への対応も具体的にどうしていくのか、課題は沢山ありました。当日は各班のリーダーを中心にローテーションで体験する。

避難所は地域住民の方々が全て避難できるわけではなく、収容人数も限られ自宅が住める状態であれば在宅避難も選択肢の一つである。

今後も地域の皆さんと一緒に安全安心な避難所をめざして、災害に備えてより実践的な訓練になるよう、ご協力をお願いいたします。



## 沢府住自治会

**ふれあい喫茶** お気軽に立ち寄ってください。

地域の憩いの場として、各町会で「ふれあい喫茶」を開いています。お年寄りから幼児等が参加して、人との繋がりと親睦を深めています。開催日は、各町会で決められていますが、どなたでも参加できます。気軽にお立ち寄りください。

沢府住自治会では、毎月第1土曜日の午前中、地域の団地で暮らす人たちの交流の場として、集会場で開催しています。今年で14年になります。有志の方々を中心に飲み物や軽食などを提供し「もてなし」をしています。誰でも参加できる場となっており、訪れた方々は和気藹々と、楽しく一時を過ごしています。



### 東深井校区地域安全大会開催

11月23日

今年も地域安全大会を水池会館で実施し、地域の方々が多数参加されました。

第一部では、防犯支部長の山口悦昭委員長による本大会の趣旨説明や挨拶等のあと、来賓の方々（自治連合会会長・中堺防犯協議会会長・中堺警察署）よりご挨拶を頂きました。セフティーサポートの伊藤きよ子様により「大会決議」提案がなされ、承認されました。第二部では、中堺警察署生活安全課係長より「犯罪・防犯・交通事故はいつでも発生する！」特に、特殊詐欺（SNS・投資・ロマンス）等で多額の被害を受けている。これらの犯罪を如何に防ぐかについての講演でした。

第三部として水池町の元バスガイドさんによる「水賀池今昔話」と題して、水賀池の役割や校区の歴史等を含めてガイド調にお話し頂きました。



防犯支部長挨拶

金澤会長挨拶

来賓及び出席者

決議宣言・伊藤様

元バスガイドさん

### 深井中「木村橙哉さん」J:COM 杯子ども将棋全国大会優勝

この大会は、小中学生に将棋の楽しさを広めるとともに、将来の棋士を目指す子どもたちの登竜門となることを願って開催しており、大会参加者からプロ棋士も輩出しています。本年は、2024年7月から全国7都市で地区大会を開催し、約864名の子ども棋士が参加し、各地区大会の代表16名が全国大会に出場。

決勝戦では、関西地区代表の木村 橙哉さん（中学3年）が熱戦を制し、優勝を飾りました。木村さんには、本大会共催の日本将棋連盟より「子どもへの将棋普及」の取り組みの一環として、優勝記念として三段の正式免状が贈呈されました。  
（木村さんの優勝コメント）

優勝できとても嬉しいです。今日はいつも通り将棋の勉強をして挑みました。試合中は、冷静を心掛け堅実な試合運びを意識しました。将棋を続けることで、将棋以外でも集中力を生かすことができます。これからも将棋を続けて強くなりたいと思っています。 「大会当日の記事を引用」



### 健康マージャンで楽しく脳トレ

畑山町寿会

畑山町寿会（老人会）の有志から、麻雀をしたいという声上がり、令和4年から週一回、午前中2時間程、禁煙・禁酒・掛け金なしの三禁義務で始め、男性4名、女性6名で現在続けています。新聞やテレビなどで、老人クラブ、老人施設などでも楽しんでいる様子を見かけます。今後も健康マージャンを通じて、地域の交流を深めていきたいと考えています。



深井駅前交番

072-242-1234

#### ひったくり注意！

単車によるひったくりが連続的に発生しています。

- カバンは車道と反対側に持つ
  - 時々後ろを振り返る
  - ながら歩きをしない
- 手荷物の管理には気をつける！

#### 知ることが特殊詐欺被害防止の第一歩！

- ①役所職員等を装って電話をかけてきてだます。  
「払い過ぎた保険金を返金します。」 **還付金詐欺**
- ②事件・事故を装った電話でキャッシュカードを狙う。  
「カードを預かります。」 **キャッシュカード詐欺**
- ③メールや電話で身に覚えのない支払いを要求する。  
「未支払いの金があります。」 **架空料金請求詐欺**